

名古屋大学≪情報学研究科・助教≫公募要領

1	募 集 件 名	助教の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	名古屋大学大学院情報学研究科情報システム学専攻計算論講座	
4	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] （雇入れ直後） <業務内容> ・ 情報システムを理論と実践の両面から支える理論計算機科学の分野，特に書換え理論に軸足をおき，計算モデル，形式検証，定理自動証明，知識表現及び推論，並行計算などに関する教育研究に取り組む。 ・ 大学院情報学研究科の運営への積極的な参加と本研究科のミッション達成に貢献する。 ・ 大学院情報学研究科および情報学部等における教育と研究指導を担当する。 <担当授業科目> (1) 大学院 ・ 博士前期課程：修士論文研究，特論，セミナー，演習等 ・ 博士後期課程：博士論文研究，セミナー等 (2) 学部 ・ 専門分野に関連する全学教育科目，専門基礎科目，専門科目，演習，実験等 （変更の範囲） ・ 東海国立大学機構が指定する業務	
		[勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区不老町 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所	
		[募集人員] 助教（テニュアトラック）・1名	
		[着任時期] 2027年4月1日以降のなるべく早い時期	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	情報通信
		小分類	情報学基礎論
6	勤 務 形 態	・ 常勤（テニュアトラック） ・ 契約期間：期間の定めあり（任期5年） ・ 契約の更新可能性：有（本学テニュアトラック制度に基づき定める基準による。審査に合格した場合はテニュアを付与） ・ 通算契約期間：東海国立大学機構名古屋大学テニュアトラック制度に関する規程の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001177.html	
7	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・ 着任時点で博士の学位を有すること。 ・ 日本語および英語での研究指導，教育およびコミュニケーションの能力を有すること。 ・ 情報システムを理論と実践の両面から支える理論計算機科学の分野に精通し，書	

		換え型計算モデルおよび形式検証，それらの社会実装に関して教育研究をリードできること。 ・幅広く国際共同研究を進め，先端的な研究や卓越したソフトウェア開発を推進できること。 ・情報学部コンピュータ科学科ならびに大学院情報学研究科情報システム学専攻の講義科目を担当できること。 ・学部学生，博士前期課程・博士後期課程学生の教育と研究指導を担当できる専門性と熱意を有していること。 ・各種活動にあたり，他の教職員と協調性をもって取り組むことができること。
8	待遇	[採用後の待遇（給与，勤務時間，休日，雇用期間，保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html ・専門業務型裁量労働制により，1日7時間45分働いたものとみなされる。 ・休日：土・日曜日，国民の祝日，年末年始（12月29日～1月3日）。 ・加入保険：文部科学省共済組合，厚生年金，労働者災害補償保険，雇用保険。 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止。
9	応募期間	2026年7月1日～2026年8月31日（日本標準時JST，必着）
10	応募・選考結果通知連絡先	[応募方法（提出書類の送付先）] (1) 履歴書（以下の本部局教員公募サイトにある様式を使用するか，もしくは，それに準ずる内容を含むこと https://www.i.nagoya-u.ac.jp/resumeform/) (2) 研究業績リスト （以下の本部局教員公募サイトにある様式を使用するか，もしくは，それに準ずる内容を含むこと https://www.i.nagoya-u.ac.jp/resumeform/) 以下に注意すること ・査読論文については学術論文誌，国際会議などを区分して記述すること (3) 主要論文（3編以内）の別刷 (4) これまでの研究概要（A4版2ページ以内） (5) 今後の研究計画（A4版2ページ以内） (6) 教育についての抱負（A4版1ページ以内） (7) 応募者の業績について問い合わせることのできる方2名の氏名と連絡先 (8) 審査に役立つと応募者が判断するその他の事項（論文の引用状況，外部資金獲得状況，表彰，教育実績，ソフトウェア開発実績，学会及び社会活動など） (9) 「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」（その他を参照のこと） 上記(1)～(9)のPDF形式の各書類を入れた（応募者の名前の）フォルダをZIP圧縮したファイルを応募期間内（必着）に下記にアップロードすること。フォルダ名およびファイル名には半角英数字のみを用い，括弧やスペースなどの記号や全角文字を含まないこと。ファイルをアップロードしたらその旨を下記の問い合わせ先の

		Email アドレスまで電子メールで連絡すること。 アップロード先： https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/Wq7AY5eapHiJRJM 問い合わせ先： 〒464-8603 名古屋市千種区不老町 C3-1 (631) 名古屋大学 大学院情報学研究科 情報システム学専攻長 高田 広章 TEL: 052-789-5887 Email: hiro AT i.nagoya-u.ac.jp (AT は@に置き換えてください)
		[選考内容（選考方法、採否の決定）] ・書類選考の上、面接を実施。 ・面接実施者については、電子メールにて連絡を行う。
11	そ の 他	・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。 ・2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。様式は以下の URL から取得してください。 URL： https://www.i.nagoya-u.ac.jp/resume/ ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 ジェンダーダイバーシティセンターWeb サイト： https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ダイバーシティ，エクイティ，インクルージョン&ビロングング(Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言： https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。